

覽

No.107 2023年12月25日発行

発行 六会地区防災リーダー連絡会
事務局 六会市民センター 地域づくり担当
TEL 81-6677 FAX83-2298
編集担当自治会
湘南自由ヶ丘、Jタウン湘南ヒルズ、
石川丸石、天神町

六会地区 防災リーダーニュース

【参加者数 834 名】

《11月5日（日）六会地区総合防災訓練が開催されました！》

2023年11月5日、昨年に引き続き六会地区の総合防災訓練が石川の消防防災訓練センターにて実施されました。今年は関東大震災から100年目の年でもあります、12項目の訓練が行われ多くの市民の皆様がそれぞれの場所にて実施訓練をしておりました。今年は炊き出し訓練や大声測定訓練、車いす操作訓練のほか、救助犬によるデモンストレーションもありました。

各自治会・町内会の皆様は指定場所から訓練センターまで徒歩で参加する訓練もしました。関係諸団体もブースにて展示を行い、説明に聞き入り、参加者の関心の深さが見受けられました。

写真 1：開会式

当日は各自治会からの参加者、市民センターを含む関係協力機関などが集まり、総勢729人と、六会地区の皆さんのが訓練の重要性について認識度が高いということを示しています。



写真2：実行委員長協力、被災者救出実演

挨拶に立たれた方々が共通に関東大震災から来年で100年、それと同程度のマグニチュード7程度の大地震の発生の可能性が高まっていて、それを想定した備えの重要性、訓練を通じ体験することの重要性を強調されていました。特に、六会地区防災リーダー連絡会郷原会長の開会の挨拶の中で、近年増えている高齢者が助けられる側から、助ける側にも回らなければならない社会になっているとの話がありました。これは、従来の考えにはなかったことではないかと思われる重大な意味が含まれます。



写真3：はしご車



写真4：濃煙体験



写真5：起震車



写真6：ドローン

災害が発生したときに人が入れない場所を上空から撮影し、リアルタイムに状況を確認できます。



写真7：第13分団による模擬訓練

会場では実行委員長が実演したはしご車での被災者救出訓練の実演、起震車による地震体験、火災発生時の煙が疑似体験できる濃煙体験、消防車展示、第13分団による模擬訓練、初のドローンのデモンストレーションなどが実施され参加した皆さんのもとを引いていました。